

伊賀市 事務事業評価シート

整備事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
1210		配水管布設替事業	04		簡易水道事業特別会計	
			01		簡易水道費	
基本施策	21	安全でおいしい水道水を安定供給する	02		簡易水道管理費	
施策		水道施設整備の充実	01		簡易水道管理費	
担当部課名		施設課	101		簡易水道改良事業費	
作成者氏名	西山治良	連絡先	24-0002	細々目	01	配水管布設替事業

事業の計画・内容

整備 鳥ヶ原地区の第2水源は、治水ダムより表流水を取水しているため水源水質の悪化が著しく、また第2浄水場は老朽化した施設であるため改築する施設の設 計業務、施設に伴う土地の購入、単費による配水管を布設し安定した清浄な水 的 の供給を図り、公衆衛生に向上と生活環境の改善に寄与する。	整備内容	1 整備面積等	1,046㎡
		2 規模・構造	急速ろ過 770㎡/日 計画給水人口 2,517人
		3 総事業費(千円)	470,000

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)	
①投入人員	正規職員 (人)	0.2			
	人件費合計(A)	1,440	0	0	
②支出内訳 (千円)	事業費(B)	21,072	0	0	
	委託料	13,394			
	工事請負費	1,400			
	その他	6,278			
合計(A+B)		22,512	0	0	
③財源内訳 (千円)	特定財源	国県支出金	4,814		
		地方債			
		受益者負担			
		その他特財			
	一般財源	16,258	0	0	
上記①～③に関する特記事項					
18年度から細目13鳥ヶ原簡易水道整備事業(国補)に振り替え					

根拠法令・要綱等	
関連事業	生活基盤近代化事業

事業年度	開始年度	平成 17 年度	終了年度	平成 18 年度
------	------	----------	------	----------

進捗状況	区分	年度				
		H18	H19	H20	H21	H22
	浄水場改築工事	全額				
	進捗率	100%				

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標	
		平成 19 年度	
第2浄水場を改築。	公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与する。	給水開始	

事業開始時からの状況変化等

第2水源は、治水ダムより表流水を取水しているため、水源水質の悪化が著しく、またこの水源は民間より遺憾を受けて30年経過施設である。改築工事を行い安定した水の供給を図る。
--

評価	必要性	4	老朽施設の更新は危機管理体制の充実を図り安定給水に寄与する。 水道施設のうち、緊急度の高いものから優先して施設整備をする。	総合評価 A
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	4		